

高松・まちづくりふれあいトーク～市民と市長の対話集会～ **第18回会議録**

| | | | | |
|------------|---|--------|-------|-------|
| 日 時 | 平成19年8月8日(水) 午後7時00分～8時31分 | | | |
| 場 所 | 川添コミュニティセンター | | | |
| 出席者 (市) | 市長 | 市民政策部長 | 総務部長 | 財務部次長 |
| | 健康福祉部長 | 病院部次長 | 環境部所長 | 産業部長 |
| | 都市整備部参事 | 消防局長 | 水道局次長 | 教育部長 |
| | 文化部長 | | | |
| | 事務局 7人 | | | |
| 市 民 | 58名 | | | |
| 概 要 | <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 市長あいさつ 3 資料等説明 4 意見交換 | | | |
| 意見交換 市民 | <p>林地区は人口増加に伴って困っている点がある。地区の消防屯所には団員が集まれる場所が8畳の部屋しかなく、消防車輛も収容できないなど手狭となっている。また、駐車場も無いため、会合を開くと公道にも車があふれて危なくなっているのので、どうにかならないか。</p> | | | |
| 市長 | <p>防災拠点として屯所は重要である。優先順位は高いと思うので、その中で検討していきたい。また、今年度中にハザードマップを作成することとしており、避難計画を今一度見直していきたい。</p> | | | |
| 関係局長 | <p>市全体では合併に伴い、屯所95ヶ所、車輛107台と多くなっている。財政当局とも協議して、今年度・来年度には順次整備していきたい。また、整備する目安となる新基準を作成するため、現在調査を行っている。</p> | | | |
| 市民 | <p>林地区は都市計画の線引き廃止後、アパートや分譲住宅がどんどん建設されて人口が急増している。また、それに伴って小学生数も平成16年度330人、平成19年4月現在473人にまで増加している。そのため、林小学校の運動場拡張と校舎増築をお願いしたい。</p> | | | |
| 市長 | <p>林地区の状況は把握している。ただ、市全体では小学生数は減少しており、地域的な偏りが生じているのが現状である。市中心部では逆に学校を統合していく必要があることから、今後の生徒数の状況を見極めながら林小学校の校舎増築については検討していきたい。なお、運動場拡張については、多肥小学校の次に林小学校での実施を予定している。</p> | | | |
| 市民 | <p>県道長尾大内バイパスの4車線化に伴う市道との交差点について、地元の要望として早急に整備をお願いしたい。</p> <p>三木町では公共下水道整備において、2.5haの下水処理場の建設が計画されている。その下水処理水を新川に放流するとの事だが、これでは下流にある新川取水口に流れ込むことになるため、断固反対している。また、平成15年9月議会にて、増田前市長は「市民の理解は得られないので、容認できない」との答弁をしている。このことについて、どのようにお考えか。</p> | | | |
| 市長 | <p>話は聞いているが、これまでの経緯について詳細に把握しているわけではないので、今どうこうするという判断をすることはできない。ただ、話を聞いて思ったのは、三木町と言っても地理的には市と一体的な地域なので、もう少し最初の段階で広域的に調整した計画ができなかったのかなということだ。その上で、現時点において、どこまでだったら三木町と話ができるのか、どういう計画変更の可能性があるのかについて、今一度検討していきたい。</p> | | | |

| | |
|-------|--|
| 関係部参事 | おっしゃった場所は、県道長尾大内線バイパスと琴電高架部分と市道とで複雑な交差点となる。県において今年中に4車線化を行う予定と聞いており、交差点部分の整備について、国・県・公安と現在協議を行っている。県の工事進捗に併せて、市道整備を行っていききたい。 |
| 市民 | 地域コミュニティに対する住民の理解が進んでいないように思う。また、コミュニティと市との協働において役割分担がはっきり分らない。 |
| 市長 | まず、コミュニティ協議会が地域の軸となり、市は側面から支援する方向である。しかし、コミュニティ協議会の組織度は市域内でもばらつきがあり、まだ過渡期の状態である。財政的支援でも、従来の補助金（縦割り）から交付金（横割り）に移行している段階である。また、8月1日から市民政策部を組織した。 |
| 市民 | 高松市では、平成9年に男女共同参画についていち早く宣言をした。でも、今日来ている部長の中に女性の姿が見えないのはなぜか。また、男女共同参画社会についてどのように考えているのか。 |
| 市長 | 市幹部職員への女性登用が進んでいないのは現実。この8月の異動で次長級1名の女性登用を行った。目標値を設定しているのので、今後も女性登用を進めていきたい。また、市の審議会等における女性委員の割合については35%以上を目標にしており、委員改選の際にはこの目標が遵守されるよう取組んでいきたい。 |
| 市民 | 前田地域には農地が広がっているが、遊休農地や耕作放棄地が増加している。その解決策として認定農業者に頑張ってもらいたいと思っている。そのために農業に4m以上の道路が必要と思われるので、農道拡張も含めて考えてほしい。前田の消防屯所が道路拡張工事部分にかかっているのので、早急に考えてほしい。 |
| 市長 | 全国的に遊休農地等の問題があることは認識している。まず、担い手の確保が一番大事であるが、道路が整備されれば担い手が増えるというものではないと考える。今後も意見をお聞きしながら有効な方法を考えていきたい。鋭意配慮していききたいと思う。 |
| 関係局長 | その件については、8月10日に地元分団長と話し合いを行う予定である。 |
| 関係部長 | 現在、遊休農地・耕作放棄地の分析を行っている。今後、市の農業経営基盤強化促進基本構想の中にも耕作放棄地への対応策を盛り込んでいくこととしている。 |
| 市民 | 川添小学校のすぐそばにゲームセンターが建設されるとの情報があり、地域住民で反対運動をして撤回をさせた。今回は成功したが、今後も同じようなものが学校の近くに建設される危険性がある。県の「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行条例」では、学校の敷地から100m以内はゲームセンター等は建てられないとなっているので、中核市としてさらに規制する条例を制定できないのか。国道東バイパス工事に伴い、大きなダムのようにになっている箇所ができています。大雨が降って洪水が発生しないよう、雨水配水管等の整備といった対策をお願いしたい。 |
| 市長 | 中核市が県条例の上乗せ規制ができるかどうかについては研究したい。まず、地域として学校環境を守るとするのが大事であり、地域で動くことが一番実効力のある対策になると思う。洪水が起きないように対策を行うことは重要である。 |
| 関係部参事 | 琴電軌道を撤去後、側道整備に併せて雨水処理ができるようにしていく。平成22年度までに側道が整備される予定であるので、今後とも地元住民の方の意見を聞きながら事業を進めていきたい。 |